

投資未経験者の7割がNISAに関心あり

「ネット証券」が人気

— NISA（少額投資非課税制度）に関する調査 —

URL: <http://research.rakuten.co.jp/report/20131128/>

楽天リサーチ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：森 学）は、NISA（少額投資非課税制度）に関するインターネット調査を実施しました。今回の調査は、2013年10月31日から11月1日の2日間、楽天リサーチに登録しているモニター（約230万人）の中から、全国の20代～80代の男女1,000人を対象に行いました。

■□ 調査結果概要 □■

■投資未経験者の7割以上がNISA口座の利用意向あり

NISA口座の申し込み状況について全員に聞いた。「申し込む予定がある人」と「すでに申し込んでいる人」の数は全体で6割以上（62.0%）とNISAへの関心が高いことがわかった。中でも、投資未経験者の層では、7割以上（73.6%）の利用意向があるという結果だった。

■NISAが、投資未経験者や若者の投資を始めるきっかけに

これから投資を始める予定の人にNISAが投資を始めるきっかけになったかどうかをたずねたところ、「大いにきっかけとなった」と「多少きっかけとなった」の合計が7割以上（73.6%）だった。また、20代の約7割（68.8%）が「大いにきっかけとなった」と「多少きっかけとなった」と回答。

■NISA口座を開設する金融機関は「ネット証券」が一番人気

NISA口座をすでに申し込んだ人と、申し込む金融機関が決定している人に具体的な金融機関を聞いた。最も多かったのは、「ネット証券」で35.9%。以下、「大手証券」（22.9%）、「メガバンク」（11.4%）と続いている。「ネット証券」は、NISAと相性が良いことがわかった。

■投資経験が長い層は「ネット証券」、浅い層は「メガバンク」

投資歴別に見ると、「ネット証券」は、投資経験問わず、どの層にも人気が高い結果となったが、投資経験が長い人ほど「ネット証券」を選ぶ傾向があることが明らかとなった。一方、投

資経験がないか、投資歴が浅い人は「メガバンク」を選ぶ傾向が判明した。

■ NISA口座の運用原資は「預貯金」。投資目的は「老後の資金作りのため」

NISA口座での運用原資についての質問では、「預貯金」という回答が68.1%と圧倒的に多かった。また、NISA口座の利用目的で最も多かった回答は、「老後の資金作りのため」で42.4%だった。

■ NISAを利用しない理由は、制度の難しさ

NISA口座開設の予定がない人に、NISAを利用しない理由について聞いた。結果は、「制度が難解だから」(30.0%)がトップだった。

■ □ 調査結果 □ ■

■ 投資未経験者の7割以上がNISA口座の利用意向あり

年間投資額100万円分までの株式投資や投資信託で得た値上がり益や配当金・分配金が非課税となるNISA（少額投資非課税制度）。来年1月からスタートするこの制度は、どのくらい注目を集めているのだろうか。

まず、NISA口座の申し込み状況について全員に聞いた。「申し込む予定がある人」と「すでに申し込んでいる人」の数は全体で6割以上(62.0%)とNISAへの関心が高いことがわかった。中でも、投資未経験者の層では、7割以上(73.6%)の利用意向があるという結果だった。

◇NISA口座の申し込み状況 (n=1000) 単位：%

	n %	既に 申し込 んだ	関 申 決 し 込 む 予 定 (金 融 機)	関 申 未 定 し 込 む 予 定 (金 融 機)	申 し 込 む 予 定 は な い	予 申 定 し 込 み 済 + 申 し 込 む
全体	1000 100.0	212 21.2	103 10.3	305 30.5	380 38.0	620 62.0
これから投資を始める予定	250 100.0	21 8.4	21 8.4	142 56.8	66 26.4	184 73.6
1年未満の投資経験あり	250 100.0	59 23.6	31 12.4	49 19.6	111 44.4	139 55.6
1年～5年未満の投資経験あり	250 100.0	60 24.0	23 9.2	59 23.6	108 43.2	142 56.8
5年以上の投資経験あり	250 100.0	72 28.8	28 11.2	55 22.0	95 38.0	155 62.0

■NISAの口座申し込みは、3割以上がすでに申し込んだと回答。経験者は4割以上が申し込み済み

口座申し込みのタイミングについて、すでに申し込んだ人が34.2%いた中、NISAが開始する前後では、今年の12月末までが19.7%、来年の1月以降が18.5%とほぼ同じ割合となった。なお、投資経験者（1年以上の投資経験者）の4割以上が、NISAをすでに申し込んだと回答。投資経験者層にはNISAが比較的普及していることがわかった。

◇NISA口座申し込みのタイミング（n=620） 単位：%

	n %	すでに申し込んだ	2013年12月末まで	2014年1月以降	わからない
全体	620 100.0	212 34.2	122 19.7	115 18.5	171 27.6
これから投資を始める予定	184 100.0	21 11.4	30 16.3	54 29.3	79 42.9
1年未満の投資経験あり	139 100.0	59 42.4	27 19.4	25 18.0	28 20.1
1年～5年未満の投資経験あり	142 100.0	60 42.3	30 21.1	20 14.1	32 22.5
5年以上の投資経験あり	155 100.0	72 46.5	35 22.6	16 10.3	32 20.6

■NISAが、投資未経験者や若者の投資を始めるきっかけに

これから投資を始める予定の人にNISAが投資を始めるきっかけになったかどうかをたずねたところ、「大いにきっかけとなった」と「多少きっかけとなった」の合計が7割以上（73.6%）だった。

年代別で比べると、20代の約7割（68.8%）が「大いにきっかけとなった」と「多少きっかけとなった」と回答。一方で年齢が高齢になるにつれ、「きっかけとはならなかった」と回答が増加（50代が59.3%、60代が68.4%）。

◇NISAは投資を始めるきっかけになった？（n=500） 単位：%

	n %	た 大 い に き っ か け と な っ た	多 少 き っ か け と な っ た	か き っ か け と は な ら な
全体	500 100.0	48 9.6	209 41.8	243 48.6
これから投資を始める予定	250 100.0	36 14.4	148 59.2	66 26.4
1年未満の投資経験あり	250 100.0	12 4.8	61 24.4	177 70.8

		n %	た 大 い に き っ か け と な っ た	多 少 き っ か け と な っ た	か き っ か け と は な ら な
年代	20代	48 100.0	6 12.5	27 56.3	15 31.3
	30代	155 100.0	19 12.3	68 43.9	68 43.9
	40代	160 100.0	16 10.0	70 43.8	74 46.3
	50代	91 100.0	7 7.7	30 33.0	54 59.3
	60代	38 100.0	0 0.0	12 31.6	26 68.4
	70代以上	8 100.0	0 0.0	2 25.0	6 75.0

■NISA口座を開設する金融機関は「ネット証券」が一番人気

次に、先の質問で、NISA口座をすでに申し込んだ人と、申し込む金融機関が決定している人に具体的な金融機関を聞いた。最も多かったのは、「ネット証券」で35.9%。以下、「大手証券」(22.9%)、「メガバンク」(11.4%)と続いている。「ネット証券」は、NISAと相性が良いことがわかった。

■投資経験が長い層は「ネット証券」、若い層は「メガバンク」

投資歴別に見ると、「ネット証券」は、投資経験問わず、どの層でも人気が高い結果となったが、投資経験が長い人ほど「ネット証券」を選ぶ傾向があることがわかる。一方、投資経験がないか、投資歴が浅い人は「メガバンク」を選ぶ傾向が判明した。

◇NISA口座の開設をした/する金融機関 (n=315) 単位：%

	n %	メガバンク	信託銀行	地銀・第二地銀	ゆうちょ銀行	ネット銀行	その他の銀行	大手証券	ネット証券	その他の証券
全体	315 100.0	36 11.4	12 3.8	24 7.6	10 3.2	26 8.3	11 3.5	72 22.9	113 35.9	11 3.5
これから投資を始める予定	42 100.0	14 33.3	2 4.8	3 7.1	2 4.8	5 11.9	0 0.0	5 11.9	9 21.4	2 4.8
1年未満の投資経験あり	90 100.0	9 10.0	4 4.4	8 8.9	5 5.6	6 6.7	5 5.6	18 20.0	31 34.4	4 4.4
1年～5年未満の投資経験あり	83 100.0	8 9.6	2 2.4	8 9.6	3 3.6	8 9.6	1 1.2	21 25.3	29 34.9	3 3.6
5年以上の投資経験あり	100 100.0	5 5.0	4 4.0	5 5.0	0 0.0	7 7.0	5 5.0	28 28.0	44 44.0	2 2.0

■金融機関を選ぶ理由は、「メイン証券」、「メイン銀行」の安心から

NISA口座を開設する金融機関を選んだ理由を複数選択で聞いたところ、「メイン証券だから」が55.2%、「メイン銀行だから」が22.9%となった。投資歴に関係なく、どの層でもこの2回答がトップとなっている。これから投資を始める層では、「NISAの対象商品（上場株式、投資信託）のラインナップが豊富だから」と「魅力的なキャンペーンを実施しているから」の2回答が比較的多くなっている（ともに14.3%）。

◇NISA口座の開設をした/する金融機関を選択した理由 (n=315) 複数選択 単位：%

	n %	メイン銀行だから	メイン証券だから	が豊富だから（投資信託）の対象商品（上場株）のラインナップ	NISAの対象商品（上場株）の取引手数料が安いから	NISAの対象商品（上場株）の取引手数料が安いから	NISAについての情報が豊富だから	魅力的なキャンペーンを実施しているから	から等を行って用意して住民	NISA口座開設に必要な	営業担当からのすすめ	家族・友人のからのすすめ	その他
全体	315 100.0	72 22.9	174 55.2	33 10.5	35 11.1	12 3.8	17 5.4	4 1.3	29 9.2	13 4.1	13 4.1	6 1.9	
これから投資を始める予定	42 100.0	12 28.6	10 23.8	6 14.3	2 4.8	5 11.9	6 14.3	1 2.4	3 7.1	3 7.1	3 7.1	2 4.8	
1年未満の投資経験あり	90 100.0	19 21.1	44 48.9	7 7.8	17 18.9	2 2.2	4 4.4	1 1.1	13 14.4	5 5.6	5 5.6	1 1.1	
1年～5年未満の投資経験あり	83 100.0	22 26.5	52 62.7	9 10.8	6 7.2	3 3.6	5 6.0	2 2.4	10 12.0	4 4.8	4 4.8	1 1.2	
5年以上の投資経験あり	100 100.0	19 19.0	68 68.0	11 11.0	10 10.0	2 2.0	2 2.0	0 0.0	3 3.0	1 1.0	1 1.0	2 2.0	

■NISA口座で保有したい商品は「国内株式（個別銘柄）」がトップ

口座をすでに申し込んだ人と申し込む予定がある人は、NISA口座でどのような商品を保有してみたいと考えているのだろうか。具体的な商品を複数選択でたずねたところ、「国内株式（個別銘柄）」（60.5%）が特出して多かった。次いで、「投資信託（一括購入）」（24.0%）、「投資信託（積立）」（21.9%）がトップ3の回答となった。

投資歴別に見ると、投資経験があるすべての層で上記3商品がトップ3となっているが、これから投資を始める層では、ETF（指標連動型投資信託）、REIT（不動産投資信託）などを選んだ人も比較的多かった（それぞれ15.8%、14.7%）。

◇NISA口座でどのような商品を保有してみたいか（n=620）複数選択 単位：%

	n %	国内 株式 （個 別 銘 柄 ）	国内 株式 （E T F ）	国内 株式 （R E I T ）	投資 信託 （一 括 購 入 ）	投資 信託 （積 立 ）	米 国 株 式 （個 別 銘 柄 ）	米 国 株 式 （E T F ）	中 国 株 式 （個 別 銘 柄 ）	中 国 株 式 （E T F ）	別 銘 柄 ） （其 他 の 国 の 株 式 ）	（其 他 の 国 の 株 式 ） （E T F ）	わ か ら な い
全体	620 100.0	375 60.5	83 13.4	79 12.7	149 24.0	136 21.9	37 6.0	28 4.5	12 1.9	7 1.1	17 2.7	15 2.4	99 16.0
これから投資を始める予定	184 100.0	109 59.2	29 15.8	27 14.7	22 12.0	36 19.6	15 8.2	8 4.3	4 2.2	2 1.1	6 3.3	4 2.2	42 22.8
1年未満の投資経験あり	139 100.0	80 57.6	12 8.6	14 10.1	29 20.9	29 20.9	7 5.0	7 5.0	3 2.2	1 0.7	3 2.2	3 2.2	26 18.7
1年～5年未満の投資経験あり	142 100.0	85 59.9	14 9.9	15 10.6	47 33.1	37 26.1	8 5.6	7 4.9	0 0.0	0 0.0	2 1.4	3 2.1	17 12.0
5年以上の投資経験あり	155 100.0	101 65.2	28 18.1	23 14.8	51 32.9	34 21.9	7 4.5	6 3.9	5 3.2	4 2.6	6 3.9	5 3.2	14 9.0

■NISA口座の運用原資は「預貯金」。投資目的は「老後の資金作りのため」

NISA口座での運用原資についての質問では（複数選択）、「預貯金」という回答が68.1%と圧倒的に多かった。以下、「株式の売却代金」（21.0%）、「給与」（14.8%）、「投資信託の売却代金」（12.3%）などの回答が続く。「株式の売却代金」「投資信託の売却代金」の2回答は、投資歴が長くなるほど多くなっている。

NISA口座の利用目的（複数選択）で最も多かった回答は、「老後の資金作りのため」で42.4%。「分配金／配当金など（インカムゲイン）追求のため」（34.8%）、「値上がり益（キャピタルゲイン）追求のため」（27.4%）がそれに続いた。

年代別で見たとところ、20代の3割以上（31.4%）が「特に目的は考えていない」と回答する一方、30代から70代以上の4割以上（30代40.7%、40代44.0%、50代48.9%、60代42.3%、70代以上42.9%）が「老後の資金作りのため」と回答した。

◇NISA口座での運用原資 (n=620) 複数選択 単位：%

	n %	預貯金	投資信託の売却代金	株式の売却代金	給与	賞与	年金	その他
全体	620 100.0	422 68.1	76 12.3	130 21.0	92 14.8	51 8.2	8 1.3	38 6.1
これから投資を始める予定	184 100.0	144 78.3	10 5.4	10 5.4	33 17.9	17 9.2	3 1.6	12 6.5
1年未満の投資経験あり	139 100.0	93 66.9	16 11.5	23 16.5	20 14.4	12 8.6	2 1.4	9 6.5
1年～5年未満の投資経験あり	142 100.0	91 64.1	20 14.1	41 28.9	24 16.9	13 9.2	2 1.4	7 4.9
5年以上の投資経験あり	155 100.0	94 60.6	30 19.4	56 36.1	15 9.7	9 5.8	1 0.6	10 6.5

◇NISA口座の利用目的 (n=620) 複数選択 単位：%

	n %	老後の資金作りのため	住宅購入の資金作りのため	子供のた／孫の教育資金作	追(インカムゲイン)の求めのため	分配金/配当金などのため	めルゲイ(ン)の(益)の追(カ)の(ピ)の(タ)	その他	い特に目的は考えていない
全体	620 100.0	263 42.4	54 8.7	57 9.2	216 34.8	170 27.4	1 0.2	128 20.6	
これから投資を始める予定	184 100.0	81 44.0	27 14.7	21 11.4	52 28.3	39 21.2	0 0.0	36 19.6	
1年未満の投資経験あり	139 100.0	57 41.0	13 9.4	16 11.5	48 34.5	39 28.1	0 0.0	27 19.4	
1年～5年未満の投資経験あり	142 100.0	59 41.5	10 7.0	13 9.2	61 43.0	47 33.1	0 0.0	27 19.0	
5年以上の投資経験あり	155 100.0	66 42.6	4 2.6	7 4.5	55 35.5	45 29.0	1 0.6	38 24.5	

◇NISA口座の利用目的 年代別 (n=620) 複数選択 単位：%

		n %	老後の資金作りのため	住宅購入の資金作りのため	子供のため/孫の教育資金作	追求めのインカムゲインのため	分配金/配当金などのため	メルゲイン(キャピタルゲイン)の追求のため	その他	特に目的は考えていない
全体		620 100.0	263 42.4	54 8.7	57 9.2	216 34.8	170 27.4	1 0.2	128 20.6	
性別	男性	421 100.0	170 40.4	40 9.5	38 9.0	151 35.9	131 31.1	1 0.2	86 20.4	
	女性	199 100.0	93 46.7	14 7.0	19 9.5	65 32.7	39 19.6	0 0.0	42 21.1	
年代	20代	51 100.0	12 23.5	7 13.7	5 9.8	16 31.4	14 27.5	0 0.0	16 31.4	
	30代	140 100.0	57 40.7	25 17.9	22 15.7	53 37.9	34 24.3	0 0.0	25 17.9	
	40代	200 100.0	88 44.0	18 9.0	20 10.0	77 38.5	67 33.5	0 0.0	34 17.0	
	50代	137 100.0	67 48.9	3 2.2	6 4.4	44 32.1	31 22.6	0 0.0	30 21.9	
	60代	78 100.0	33 42.3	0 0.0	3 3.8	22 28.2	19 24.4	0 0.0	21 26.9	
	70代以上	14 100.0	6 42.9	1 7.1	1 7.1	4 28.6	5 35.7	1 7.1	2 14.3	

■NISAを利用しない理由は、制度の難しさ

最後に、NISA口座開設の予定がない人に、NISAを利用しない理由について複数選択で聞いた。結果は、「制度が難解だから」(30.0%)、「口座開設手続きが面倒そうだから」(26.6%)、「対象となる商品(上場株式、投資信託)に投資するつもりがないため」(21.3%)が上位の回答となった。

投資歴別に見ると、これから投資を始める層、投資歴1年未満、投資歴1年から5年未満の層では「制度が難解だから」が多く(それぞれ37.9%、34.2%、28.7%)、投資歴5年以上の層では、「非課税枠100万円が小さいため」(24.2%)が多かった。

◇NISA口座を利用しない理由（n=380）複数選択 単位：%

	n %	制度が難解だから	口座開設手続きが面倒そうだから	対象となる商品（上場株式、投資信託）に投資するつもりがないため	税金を気にしていない（わからない）ため	年間の非課税枠100万円が小さいため	5年間の非課税期間が短い	株式の配当金受取方法があるため	課税口座（特定／一般）との損益通算ができないため	NISA口座には新規買付分しか入れられないため（課税口座からの移管が）	その他
全体	380 100.0	114 30.0	101 26.6	81 21.3	45 11.8	63 16.6	42 11.1	12 3.2	32 8.4	58 15.3	33 8.7
これから投資を始める予定	66 100.0	25 37.9	19 28.8	11 16.7	6 9.1	11 16.7	11 16.7	2 3.0	5 7.6	6 9.1	10 15.2
1年未満の投資経験あり	111 100.0	38 34.2	38 34.2	29 26.1	11 9.9	12 10.8	8 7.2	2 1.8	8 7.2	15 13.5	12 10.8
1年～5年未満の投資経験あり	108 100.0	31 28.7	26 24.1	25 23.1	16 14.8	17 15.7	9 8.3	4 3.7	10 9.3	16 14.8	7 6.5
5年以上の投資経験あり	95 100.0	20 21.1	18 18.9	16 16.8	12 12.6	23 24.2	14 14.7	4 4.2	9 9.5	21 22.1	4 4.2

【調査概要】

調査エリア : 全国
 調査対象者 : 20歳～80歳 男女
 回収サンプル数 : 1,000サンプル
 調査期間 : 2013年10月31日から11月1日
 調査実施機関 : 楽天リサーチ株式会社

以上

【お問い合わせ先】

楽天株式会社 広報部
 TEL : 050-5817-1104 Email : pr@mail.rakuten.com